

WEB 講習とは

従来、消防署で受講して頂いていた座学・実技合わせて3時間の普通救命講習を、座学部分と実技部分に分割し、座学部分の約1時間を事前にインターネットで受講、その後、概ね1ヶ月以内に実技講習2時間を消防署で受講することによって普通救命講習を修了したと認定するものです。



【WEB 講習受講方法】

以下のリンクに入ると「WEB 講習」受講のトップ画面になります。

トップ画面のメニュー（次ページ参照）から、「普通救命講習編」と「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた心肺蘇生法編」を選択しご視聴なさってください。

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>

外部リンク先 総務省消防庁



約1時間の WEB 講習を受講し、20問の終了テストを合格（17問以上正解）されると最後に「受講証明書」が表示されますので、そちらを印刷もしくは写真等に収めてお申し込み時にお持ちください。合格できなかった場合でも、再度動画を受講する必要はなく、修了テストからやり直すことができます



【受講証明書表示の不具合について】

全国的に応急手当 WEB 講習システムの不具合で、ID 番号、講習開始、テスト開始、テスト終了の日時が出ず、「Undefined」と表示される場合もありますが、その表示のまま受付時にお持ちください。その場で署員が現認し、受付させていただきます。

※受講証明書の有効期限は認定年月日から概ね1ヶ月です。

一般市民向け応急手当 WEB 講習の画面(PC 版)
<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>



一般市民向け
応急手当WEB講習

普通救命講習編	上級救命講習編	はじめての応急手当編	新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編	個別動画閲覧	動画一覧
---------	---------	------------	----------------------------	--------	------



目の前で誰かが倒れてしまったとき、あなたは助けることができますか？

特別な資格がなくても、誰にでも行えるのが応急手当です。
万が一の緊急事態に備えて、適切な応急手当を学び、日頃から身につけておきましょう。

こちらの動画(6分)を視聴し、全て視聴後に修了テストを受けて下さい。

普通救命講習編	上級救命講習編	はじめての応急手当編
新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編	個別動画閲覧	Q&A

視聴して下さい。
(4分)

【スマートフォンで受講する場合(令和5年3月27日午前9時から改訂)】



一般市民向け応急手当 WEB 講習の画面(スマートフォン版)

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>



一般市民向け
応急手当WEB講習



こちらの動画(65分)を視聴し、全て視聴後に修了テストを受けて下さい。

 普通救命講習編

 上級救命講習編

 はじめての応急手当編

 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編

視聴してください。
(4分)

 個別動画閲覧

 Q&A

WEB 講習を使用した「普通救命講習」の流れ

